

こんな活動です!!

# 特別支援学級・放課後児童クラブ等も含め全児童対象の楽しい「児童の居場所」

## 活動名

桜木子ども広場／桜木小チャレンジスクール【さいたま市】

## 関係する学校

桜木小学校

### 活動の区分

学校支援地域本部	放課後子ども教室	コミュニティ・スクール	その他
○	○	—	—

## 基本データ

学校支援地域本部	コーディネーター数	ボランティア登録数	開始年度	補助の有無
	1人	24人	22年度	あり
放課後子ども教室	コーディネーター数	子どもの平均参加人数	年間開催日数	補助の有無
	1人	43人	79日	あり
コミュニティ・スクール	実施場所	開始年度	放課後児童クラブとの連携	
	多目的室、会議室、生活科室(桜木小学校、桜木公民館)	17年度	あり	
コミュニティ・スクール	指定日	委員数	児童生徒数	学級数
	—	—人	—人	—学級

※H23年度の実績(補助の有無についてはH24年度の状況)

## 活動の概要

地域の方々の参画を得て、子どもたちの自主的な学習、スポーツ及び文化活動等を通して、地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境を確保するため、平成17年度より、放課後子ども教室の先駆けである「地域子ども教室」としてスタートした。平成22年度には、学校支援地域本部としてもスタートし、それぞれ連携をとって、活動を行っている。

勉強面(特に英語・英会話)や工作、読み聞かせ等、多岐にわたり活動を行っており、頑張りに応じて「ありがとう!券」がもらえ、それを元に各学期末にお買い物ごっこを行っている。



国算コース



かるた大会

## 特徴

### <特徴のある活動>

- ①宿題・絵本の読み聞かせ・リサイクル品を使っでの工作(CDでコマ作り・フリスビー作りなど)・カルタなど。
- ②おもしろえいごクラブ(1～2年)、Hello English Club(3～6年。会話は全て英語)、国算コース(国語と算数)と3つのコースに分かれて、それぞれ学習。

①及び②を曜日ごとに種目を変えて活動している。また、長期休暇時には、茶道・料理・習字・地域ボランティアグループによる「フラダンス指導・手品ショー」などの特別な体験活動も行っている。参加日数に応じて「ありがとう!券・THANK YOU!券」が貰え、それを元に各学期末には、お買い物ごっこを行っている。勉強面(特に英語・英会話)、工作、読み聞かせだけでなく、お買い物ごっこや茶道・料理など、多岐に渡る活動が特徴である。

### <幅広いスタッフの充実>

安全管理員15人、学習アドバイザー19人、ボランティア5人の計39名がスタッフとして登録されている。

PTA・参加者の保護者・元教員・民生委員・青少年育成地区会・大学生・シルバー人材センター・地域の団体所属者・放課後児童クラブ指導員など地域に根ざした方が、多方面から子どもたちを見守っている。

### <放課後子ども教室・学校支援地域本部との連携>

当市では、放課後子ども教室を「放課後チャレンジスクール」、学校支援地域本部を「土曜チャレンジスクール」という名称を使用し、放課後子ども教室を市長部局、学校支援地域本部を教育委員会というように、二事業で連携し、当該活動を支援している。

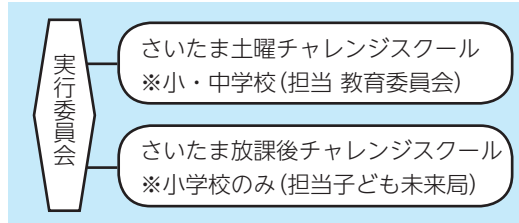
### <その他の特徴>

特別配慮の必要な児童について、学校職員と話し合いを持っている。

放課後児童クラブの児童も受け入れ、良好な関係を築いている。



ありがとう!券・THANK YOU!券



チャレンジスクール推進事業

## 事業を実施して

活動を行っていく上で、学年をこえた友達との関わりや、社会のルールなどが身に付くようになった。また、「○○を下さい。」や「ありがとうございます。」といった、挨拶等がきちんと言えるようになり、子どもたちの成長に役立っている。

また、ボランティアスタッフから「参加している児童(卒業生も)の殆どが、街中でも『放課後の先生だ!!』と、スタッフに声をかけてくれます。」「保護者以外の方にも、『いつもご苦労様です』『ありがとうございます』と言われることもあり、面はゆい時があります。』等の声が寄せられている。